



袖ヶ浦市

ファミサポ通信 Vol.47

ファミサポイメージキャラクター
あい
愛サポちゃん

利用会員	191名
提供会員	43名
両方会員	13名
合計	247名

(4月1日現在)

発行：袖ヶ浦市役所子育て支援課 / 編集：ファミリーサポートセンター

ファミリーサポートセンターとは、子育ての手助けを頼みたい方と、子育ての手助けができる方が会員となって組織をつくり、一時的な子育てを助け合う有償の相互援助活動です。

袖ヶ浦市ファミリーサポートセンターはH21年(2009年)10月に発足して、まもなく10周年を迎えます。これまで、会員の皆様のご協力のおかげで安全な活動を続けることができました。これからも安心・安全を第一にファミサポの輪が広がっていきけるよう、私達もお手伝いをさせていただきます。今年度もよろしくお願いいたします。

アドバイザーより

2月28日(木) 子育て学習会
子どもの心の発達と気になる子どもの理解



皆様のご参加、ありがとうございました。

アドバイザー 一同



♪ ♪ ♪

2月5日(火) 提供・両方会員懇談会



2月23日(土) 基礎研修会



❖ 今後の予定 ❖

5月15日(水) ファミサポ説明会

6月 5日(水) 主催講座「読み聞かせを楽しもう♪」

7月17日(水) 子育て学習会「小児看護の基礎知識」



第3回 子育て学習会

H31年2月28日(木) 10時~12時 市役所旧館3階 大会議室
14名参加(提供会員5名、両方会員4名、利用会員1名、会員外4名)

「子どもの心の発達と気になる子どもの理解」報告

今年度最後の学習会は、市内特別支援学校の佐々木先生による講義でした。1歳~6歳の子どもの心の発達と能力についてDVDを見ながら学びました。また、先生が市内巡回相談で出会った気になる子ども達について、初めの様子から手だてや支援を行ったその後の様子までのお話しを、資料を基に伺いました。その他、中・高生のネット・スマホ依存の実態についてのお話しがありました。中・高生700万人中250万人(35%)もが、ネット依存(予備軍含む)に陥っているとのこと。これは成人や乳幼児、小学生にも広がっている現状だそうです。当日の講義内容の一部を紹介します。 ※資料の欲しい方はファミサポまで。



千葉県立楨の実特別支援学校
特別支援教育コーディネーター
佐々木 郁子 教諭

ネット依存による脳と心の変化

乳幼児~9歳までのネット接続機器の利用率

(2015年久里浜医療センター調査)

0歳: 2%
1歳: 11%
2歳: 37%
3歳: 47%
4歳: 50%
5歳: 55%
6歳: 68%
7歳: 80%
8歳: 82%
9歳: 90%
平均: 57%

○早い時期にネット接続機器に触れるほど、ネット依存になりやすいという調査がある。

○10年後には、ネット依存と予備軍の中学生・高校生と成人は、もっと増えるだろう。

○依存度が高くなると、昼夜逆転の生活になり、子どもは不登校気味になり、引きこもりになる可能性も高くなるだろう。

⇒そうなる前に、家族全員で予防や改善に取り組むことが重要になる。大人のネット対応の改善も必要!

脳	<ul style="list-style-type: none"> ・前頭前野(理性)の機能低下 ⇒ ブレーキが利かない。衝動性が強くなる。低年齢ほど衝動のコントロールが悪く、依存により理性の機能が落ちてくる。 ・ゲーム欲求の増加 ⇒ ゲームをしたいという欲求が強くなり、生活の中での比率や時間が増えていく 等
心	<ul style="list-style-type: none"> ・優先順位の変化 ⇒ 勉強や生活よりもネットやゲームを優先する ・自己中心的考え ⇒ 親や学校が悪いから、ゲームをしている ・ネット・スマホ・ゲーム以外の興味の衰退・意欲低下 ⇒ 無気力になる ・イライラし、怒りっぽくなる ⇒ 禁断症状、言葉が荒くなる ・人づきあいが煩わしくなる ⇒ 家族との会話も減る 等



第1回 子育て学習会 案内 「小児看護の基礎知識」

小さいお子さんは、具合が悪い時に自分の体調や症状を上手に伝えることができません。そばにいる大人が、適切な対処をすることができるように初期対応について学びます。提供・両方会員の方は受講必須項目です。市内にお住まいの子育て中の方や、保育に関心のある方もぜひご参加ください。

日時: 2019年7月17日(水) 10:00~12:00

場所: 保健センター 母子保健室

講師: 健康推進課 保健師

対象: ファミリーサポートセンター会員、市内にお住まいの保育に関心のある方 定員: 20名

保育: 定員5名(2歳~就学前) 保険代とおやつ代で1人300円必要です。

保育×切: 2019年7月8日(月) 16時 申込×切: 2019年7月10日(水) 16時

申し込み: ファミリーサポートセンター TEL・FAX (64) 3115



年に1度の懇談会を開催しました。今年度から、学習会を全項目(6項目12時間・幼児救命講習・交通安全教室)受講した提供・両方会員さん(10名中懇談会に参加された方4名)に、学習会修了証を授与いたしました。懇談会では、提供・両方会員さんより活動中のケガには至らなかったが「ひやりはっと」したことがないか、援助の様子を交えながらお話していただきました。一部をご紹介します。

○学童からバス停まで徒歩で送る時に、子どもが学童に戻ってしまいバスに乗り遅れてしまった。

○送迎援助で駐車場まで行く際に、お友達と一緒に走って道路に飛び出しそうになった。

ひやりはっとでは済まずに重大事故につながることもあります。安全な援助が行えるよう、利用会員さんからもお子さんに安全についての言い聞かせをお願いします。

次に、ファミサポの援助活動について、ご意見をいただきました。

○どんな援助をしているのか、どういう方が援助しているのか、が分かった方が利用しやすい。

⇒ファミサポ通信や市内に配布しているポスターなどの紙面に、援助内容など載せて分かりやすくします。

○仕事をしながらファミサポの援助をやるのは大変ですよね、援助するのはいつも家にいる人ですか？

⇒仕事をしながら援助活動される方も沢山いらっしゃいます。無理のない範囲で援助をお願いしています。

○提供会員さんを増やすためには、現在援助をやっている人の口コミは最も効果がある。「こんな援助をして子どもがかわいかったよ」「ファミサポは安全に援助するための研修や保険もあるよ」と言って広めたい。

⇒提供会員さんが増えればファミサポの援助の幅も広がりますので、ご協力お願いいたします！

提供・両方会員さんの「困っているお母さん達を支えたい！」という熱い思いが伝わって来る場でした。皆さんのご意見を検討し、ファミサポの援助活動に反映できるよう努力いたします。援助について困っていることや分からない事は、お気軽にファミサポへご相談ください。

修了証授与の様子



懇談会の様子



ご参加ありがとうございました



第1回 ファミサポ主催講座 案内 「読み聞かせを楽しもう&図書館探検」

今回は中央図書館と共同で、子育て孫育てのための読み聞かせ講座を企画しました。読み聞かせってどうやるの?どんな効果があるの?そんな疑問にもおこたえします!



日時: 2019年6月5日(水) 10:00~12:00

場所: 中央図書館2階 第1会議室

講師: 図書館職員

対象: 市内にお住まいの方 *会員外の方も参加できます。

定員: 15名(保育はありません。お子様も一緒に参加出来ます。)

申込〆切: 6月4日(火) 16時

申し込み: ファミリーサポートセンター TEL・FAX(64)3115

持ち物

- ・飲み物(水筒、ペットボトル可)
- ・図書館利用者カード(持っている方。持っていない方は当日に作成できます。)

ファミリーサポートセンターからのお願い

登録内容に変更がありましたら、センターまでご連絡ください。

○引っ越しをしました。 ○仕事を始めました。 ○電話番号が変わりました。(自宅・携帯)

○赤ちゃんが生まれました！(6か月になったら登録できます。)

○4月からお子さんが小学校・幼稚園・保育所(園)に入学・入所(園)、放課後児童クラブに登録など

ファミサポ会員大募集

特に提供会員を募集しています！！

皆さんのまわりに、子どもが好きで援助活動に協力していただける方はいらっしゃいませんか？
ぜひ、ファミリーサポートセンターの事を紹介してください！

『ファミサポ会員とは？』

利用会員…市内在住、または在勤で生後6か月～小学6年生までのお子さんがいる方

提供会員…市内在住の20歳以上で心身ともに健康で、子育ての援助活動ができる方。

両方会員…利用会員と提供会員の両方を兼ねる方。

(提供・両方会員は、基礎研修会を受講後、登録となります。)

～援助の一例～

2人目の子どもの産前産後の時期に1人目の子ども(2歳)を預かってもらいました。臨月の頃や産後すぐなどは身体を休めることができ助かりました。親戚が近くにいないため、頼れる人ができて嬉しかったです。(利用会員Fさん)



2人目のお子さんが産まれる前後の時期に1人目のお子さん(2歳)をこども館で預かりました。活動は責任を伴いますが、回数を重ねるごとにお子さんも慣れてくれて、成長を感じることができ、楽しく活動させていただいています。(提供会員Wさん)

<ファミサポ説明会のご案内>

日時：2019年5月15日(水)・7月9日(火)

午前の部 10時30分～12時 午後の部 1時30分～3時

場所：そでがうらこども館 多目的室

持ち物：市内在住(在勤)が確認できるもの(免許証など)

*入会説明は随時行っていますので、興味のある方はお問い合わせください。

＝編集後記＝

ファミリーサポートセンターで登録中のお子さんは、生後6ヶ月～小学6年生。末のお子さんが小学校卒業の利用会員さんは3月で退会されることに…。援助を行っていた提供会員さんから「最後の援助が無事終了しました。」という報告を聞くと、感慨を覚えます。ファミリーサポートセンターは地域の子育て支援事業です。支援をしてみたいという方は、ぜひ説明会にご参加ください。お待ちしております。 M.I

(問い合わせ)

袖ヶ浦市ファミリーサポートセンター
〒299-0257 袖ヶ浦市神納 1136-3
(そでがうらこども館内)

電話・FAX 64-3115

開所時間：午前9時～午後5時
(日曜日・祝祭日・年末年始 休所)